

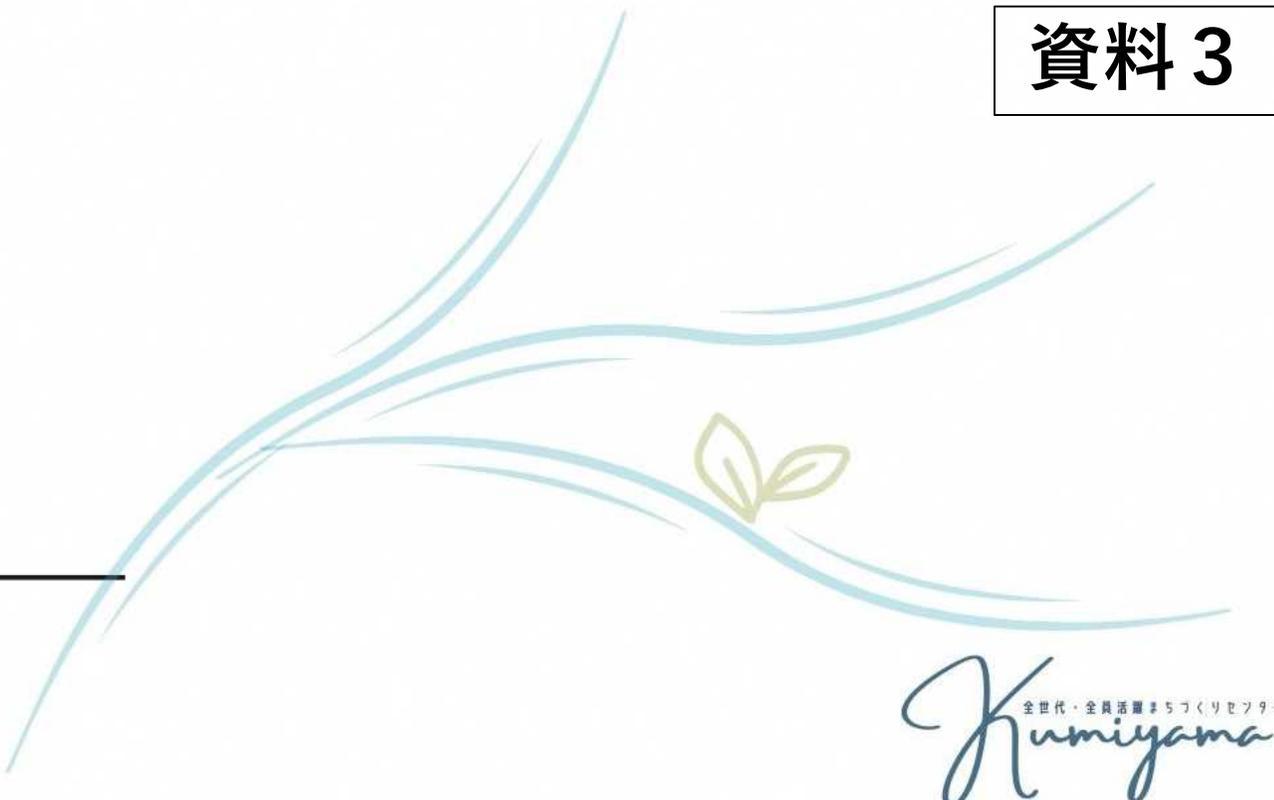


**久御山町全世代・全員活躍まちづくりセンター
令和4年度 運営評価委員会 報告書**

資料 3

令和5年3月27日(月) 15:30～

久御山町役場コンベンションホール



Kumiyama
全世代・全員活躍まちづくりセンター



A

まちづくりセンター 開館準備業務について

久御山町
全世代・全員活躍
まちづくりセンター

1

全世代・全員活躍まちづくりセンター
Kumiyama

A-1 開館準備業務推進の枠組み①

『DO方式』の採用

Design → 設計 / 設計管理事業者・(株)NHA

Operate → 運営 / 運営管理事業者・アクティオ(株)

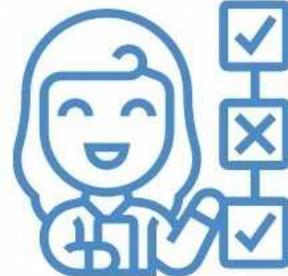
D



(株)NHA

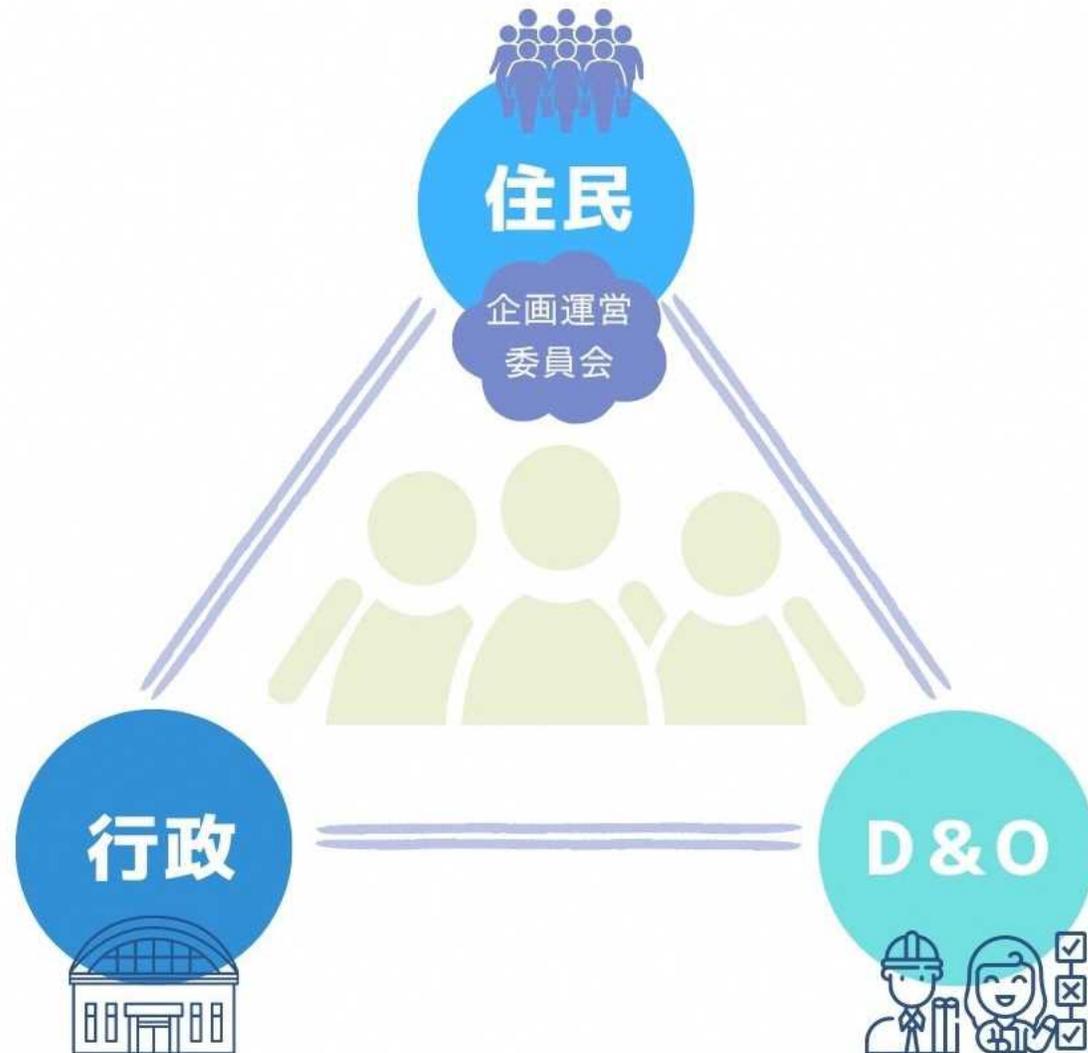


O



アクティオ(株)

A-2 開館準備業務推進の枠組み②



A-3 開館準備業務推進の方法

01

「要求水準」に準拠



基本的に運営・設計の各「要求水準」に準拠して推進していく。
不足・不明な点については、02協議、03調査で補完する。

02

行政や関係各所との協議



運営・設計の各定例会（各月2回）やテーマ・論点ごとに都度開催する協議会といった会議体の運営により「要求水準」の内容を推進していく。

03

久御山町内外の調査



「要求水準」では不明な点や02協議において出た論点等について、理解を深めたり参考事例を集めるため、随時町内外において調査を実施して開館準備業務の推進に資する。

A-4 開館準備業務の内容

01

設計作成のためのサポート

基本設計・実施設計作成にあたり各所・各担当事業者との調整や調査。

02

施設の運営管理のための準備

受付・貸館業務、維持管理業務、備品管理業務に係るルールやマニュアルの作成および各担当事業者との調整。

03

各種事業推進の準備

指定事業（社会教育関連事業、全世代・全員活躍事業）、自主事業、オープニング事業の調査・準備と自主事業のプレ企画の実施。

04

住民の参画促進

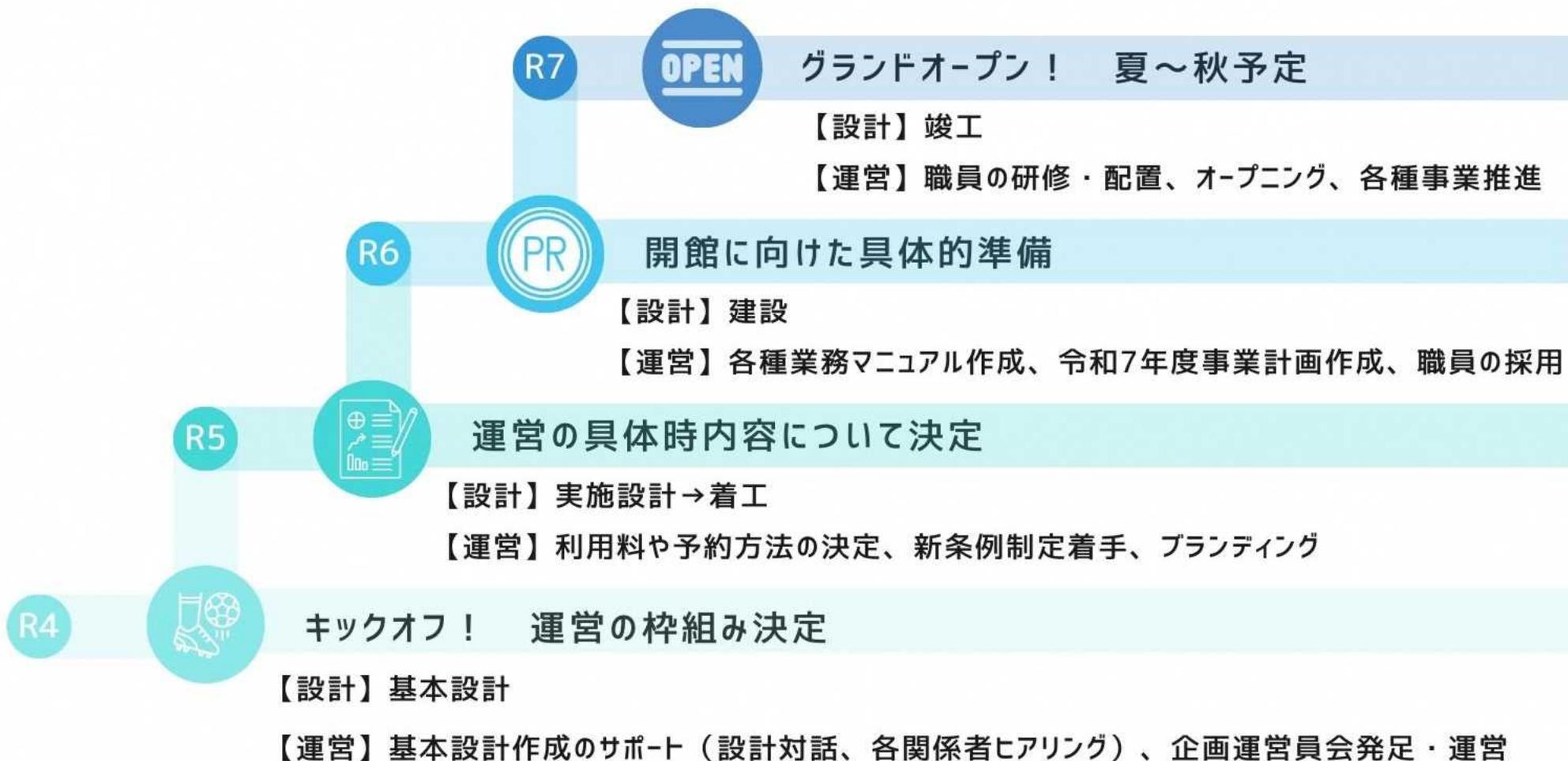
設計対話の実施。まちづくりセンター企画運営委員会の発足・運営とボランティア・サポーター組織の準備。

05

広報および施設のブランディング

住民の理解促進、オープンへの機運醸成のための広報業務。
施設の価値向上のためのブランディング。

A-5 開館準備期間の業務推進の流れ





B

開館準備業務の 令和4年度報告について

久御山町
全世代・全員活躍
まちづくりセンター

7

全世代・全員活躍まちづくりセンター
Kumiyama

B-1 令和4年度に実施した主な業務

01

基本設計作成のサポート

- 設計対話実施のサポート（計6回）
- 図書館、久御山町文化スポーツ事業団、舞台管理事業者、段床取扱い業者、京都府北山城保健所、カフェ運営事業者等からのヒアリング

02

企画運営委員会の発足・運営

- 「要求水準」の記述のみでは不明な点が多かったため、町と協議の上、まちづくりセンタープロジェクトの住民参画における中核になる組織として発足。運営を始める（計3回）。
- 次年度のプレ自主事業企画「ミニくみ♪オープンへのみち」に着手する。

03

広報とブランディング

- 「ニュースレター」の作成
- 「広報くみやま」原稿作成
- 「まちづくり通信」の作成
- 「まちづくりトーク」の実施
- 「まちづくりトーク」の広報展開（駅貼りポスター等）
- ブランディング・スキームへの着手

04

類似施設等の調査

- 京都府、京都市、宇治市、八幡市、城陽市、京田辺市、向日市、長岡京市、大山崎町、島本町など近隣の類似施設の調査
- みんなの森ぎふメディアコスモス丸亀市市民交流活動センターマルタス等の施設を訪問・見学
- 「いきがい大学」等への社員の参加

05

運営管理事業者アクティオを知っていただく取組み

- 社会教育委員によるアクティオ指定管理施設の見学
- 【見学施設】
- ・大阪狭山市立公民館
 - ・宝塚市立中央公民館

B-2 基本設計のサポート： 設計対話① 計6回



8/17 文化サークル

於：ふれあい交流館ゆうホール
交流ホール



8/17 子育て団体

於：町役場コンベンションホール



8/18 療育・防災担当町職員

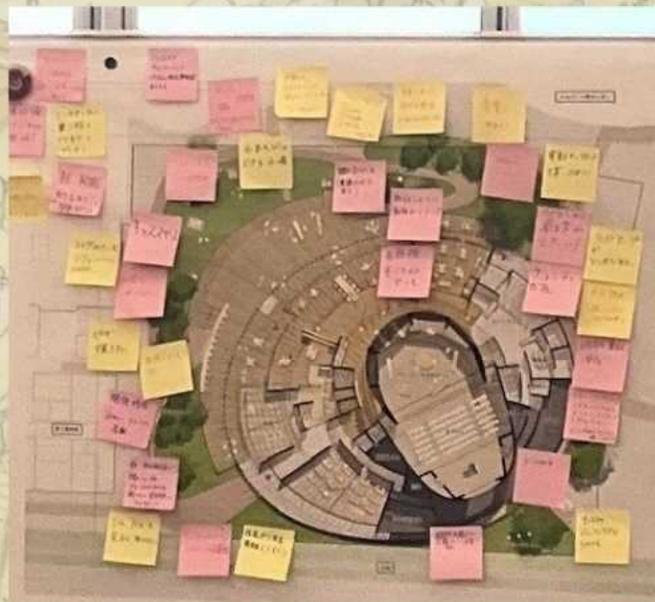
於：町役場コンベンションホール

B-3 基本設計のサポート： 設計対話② 計6回



8/18 京都文教大 KminK

於：町役場コンベンションホール



8/18 京都文教大 KminK

於：町役場コンベンションホール



8/26 社会教育委員
& 企画運営委員

於：まちの駅クロスピア

B-4 まちづくりセンター企画運営委員会（計3回実施）



8/26 第1回企画運営委員会



11/6 第2回企画運営委員会

同日開催「まちづくりトーク第1弾」
終了後に開催



2/10 第3回企画運営委員会

B-5 社会教育委員によるアクティオ指定管理施設の見学



7/20 大阪狭山市立公民館

→館長からのレクチャー風景



7/20 大阪狭山市立公民館

→館内の見学風景



7/20 宝塚市立中央公民館

→統括館長からのレクチャー風景

B-6 類似施設等の訪問・調査



7/9 みんなの森
ぎふメディアコスモス

→ホール・舞台



7/9 滋賀県多賀町公民館

→ホール・舞台



7/9 滋賀県多賀町公民館

→子どもスペースを望む

B-7 広報の事例

全世代・全員活躍まちづくりセンター (※令和6年度開設予定)

第1回設計対話を行いました。
 8月17日(午前・午後)・18日(午前・午後)・26日(祝祭)の全5回にわたり、文化ホール・子育てホール・京都文教大学学舎のみなさんが、「新しい施設でどんな活動したいか」「そのためにはどんな設備が必要か」という観点から活発な意見交換を行いました。

【ホール(多目的ホール)】

- 地域の様々な健康増進ができた新しいホールを、様々な時には見せるための
- 後者の際に、床・壁・天井やフロアに上がる
- 傾斜してストリートデザインもできる
- 傾斜支援用ループを設置するスペースが必要
- ゆうホールと同様の設備を望まない
- ※注)ホールは、舞台・観客席の新築と可動床で平土間に必要な床を設けています。

【施設全体、その他】

- サービス動線の直線やカーブがあるといい
- 緑の多いホール・展示場の収納スペース
- 洗車中に室内を濡らしたウェアランドリーはどうか
- 車庫が利用できる場所がいい
- 夜間まで利用するには交通の便が問題
- サイディングの立ち廻りも検討してはどうか

【決定(決定・決定しない)】

- 決定は最終で、決・中絶・決の時は必要
- 決定に賛成を付け、否がなければOK
- 賛成に決した内容、賛成は決定・決定しない
- 賛成は決定・決定しない
- 子どもが利用できることも考慮してOK
- 乳幼児スペースは必要ない

【外部・外部】

- 施設の外観は白でいい
- 緑の多いホール・展示場の収納スペース
- もともと全土に多層階があるといい
- 香取入口に多層階があるといい
- 施設に子どもを誘う場所があるといい

※掲載の都合上、いたがらすべての意見を掲載してはおりません。
 また、ご意見が関係の項目や連絡のそのままだと見られる場合がありますので、予めご了承ください。

◎ 広報「くみやま」原稿作成



◎ 大久保駅/淀駅駅貼りポスター

→3/21「まちづくりトーク第2弾」を運営対話に充当するものとして企画する。チラシ・ポスターを作成し、町全世帯への配布や駅貼りポスターを掲出する。

生涯学習応援課からのお知らせ vol.1
 『くみやま まちづくり通信』 WORKSHOP
 まちづくりセンター企画運営委員会について その①
 2023.2.14

先生、新しくできるまちづくりセンターの「まちづくりセンター企画運営委員会(以下「企画運営委員会」)」ってどんなものなんですか？

企画運営委員会というのは、まちづくりセンターの運営に町役場と運営管理会社と共に住民自身が参加していく「しくみ」なの。これを「住民参画」というよ。

「じゅうみんさんかく」？

そう。住民が受け身ではなく主体的にまちづくりに自ら参加することで、久御山のまちの未来を自分たち自身でカタチづけていくことなの。
 企画運営委員会という、ご要望を伺う場ではなく、委員のみさんの知識・経験をもとにしたご意見・ご提案をいただく場になるの。そして、実際に委員のみさんが自らイベント事業などを企画・運営していくの。

ハカセの 今回のポイント

企画運営委員会は、新しくできるまちづくりセンターの運営に**住民が参画する新しいしくみ**のじゃ。
 住民がみずから企画し、運営にたざされる。そうすることで久御山町の未来を住民自身がカタチづけていくのじゃ。

◎ 「まちづくり通信」による広報

→主に運営管理面の進捗を中心に住民向けにお知らせするため「まちづくり通信」と銘打った不定期刊の媒体を作成する。